

機器の低振動化のための振動予測・制御技術の開発②

研究代表者 岡山県工業技術センター 真田 明

1. 目的

振動制御技術

近年、半導体/液晶パネル製造装置など精密機器の音による微振動が問題化

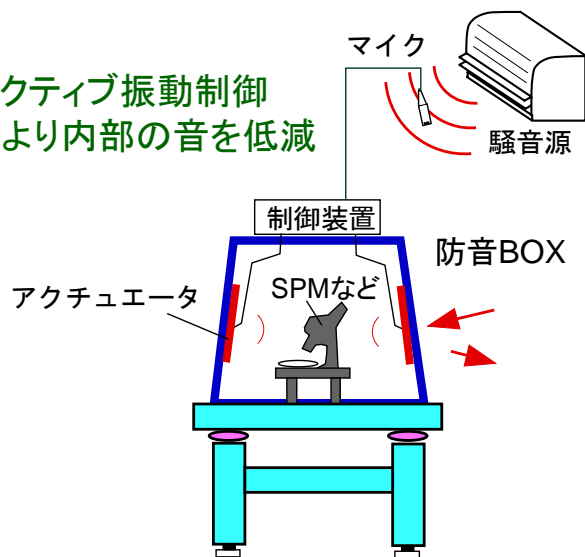


軽量で高性能な防音BOXが必要



能動制御型防音BOX

アクティブ振動制御により内部の音を低減

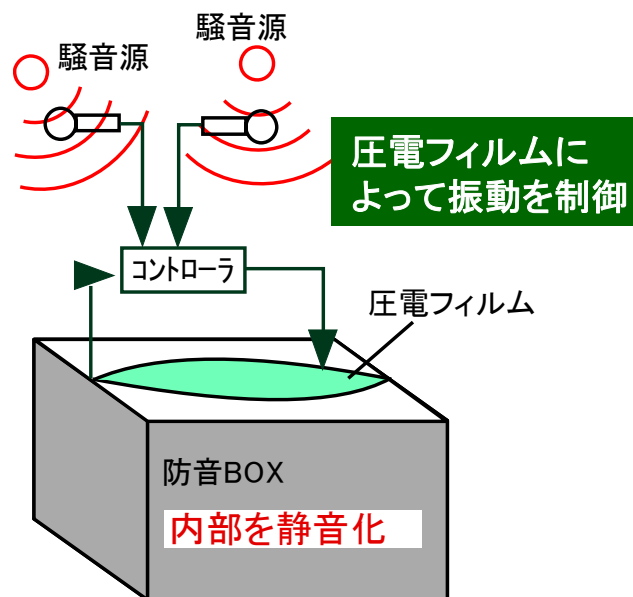


2. 研究内容

H19年度

・能動遮音パネルの開発
圧電フィルムを用いることにより軽量でシンプルな構造の能動遮音パネルの開発をめざす。

複数の音源に対応



H20,H21年度

複数面制御技術など実用化に向けた要素技術の開発

3. 効果

能動遮音型防音BOX
の実用化

軽量で高性能な防音BOX



・防音BOXの高付加価値化
・精密機器の高精度化